

地(知)の拠点大学による地方創生推進事業開講科目(47)

科目名/提供大学名	福井の企業と社長のリアル ～中小企業の今と新たなチャレンジ～／福井県立大学
科目名(英文)	Study of actuality of small companies in Fukui
対象学年	1・2・3
開講時期	後期(隔週土曜日 午後 ※開講日に注意)
単位数	2
科目区分	一般 選択
授業形態・開講形態	講義、外部講師講演
担当教員名	福井県立大学・経済学部 山崎 茂雄 田中 求之 他
オフィスアワー	講義の前後に質問などを受け付けます
教員メールアドレス	
概要	製造業を中心とした中小企業が福井の産業を支えているという現実を理解するとともに、企業経営者や事業を引き継いで新たな取組みをしている方、中小企業で働いている方など、現場の生の声から、福井の産業を取り巻く現状、問題、新たなチャレンジを学ぶ
授業目標・目的	中小企業を中心とする県内企業の現状の理解を通じて、福井の企業と自分たちの関わり、あるいはそうした企業で働くということ、具体的に自分に即して考えることができるようになること
身につけることを目指す社会的・職業的能力(汎用的能力)	<input type="checkbox"/> 社会・職業理解能力
学生の目標・到達目標	学生の皆さんには、福井の産業を支えている中小企業の現状を知り、理解を深めてもらいたい。また、個々の会社の状況などから、福井の経済というものを自分たちの日常とつながるリアルなものとして感じ、考えられるようになってもらいたい。そうした理解を通じて、福井で働くということが自分のキャリア形成にどのように関わることができるかを、具体的に考えてみてほしい。
授業計画・授業内容	第1・2回:各種統計・調査にみる福井の姿 第3・4回:福井の産業の歴史(明治以降)と中小企業論 第5・6回:「働く人々から福井の企業を学ぼう」1 } 福井の企業で働いている社員の方の生の声を聞いて、福井で働くことに対する理解を深める 第7・8回:「働く人々から福井の企業を学ぼう」2 } 第9・10回:「福井企業の新たなチャレンジ」1 } 会社の経営者や事業を承継して新たなビジネスに挑戦している 第11・12回:「福井企業の新たなチャレンジ」2 } 方を講師に、福井の企業の明日へ向けた取組み等を理解する 第13・14回:政策から見る中小企業 ワークショップ形式で、事業承継等の実例について学ぶ 第15回:まとめ、期末試験
授業方法	教員等による講義、外部講師(社員、経営者等)による現状の紹介を組み合わせる
キーワード	福井の産業、中小企業、経営、職業
教科書	なし(必要な資料などは授業中に配布します)
参考書	なし
評価方法・評価基準	期末試験(50%)および毎回の授業の感想レポート(50%)で評価します。 評価基準は、試験前に示します。
関連科目	
履修の要件	なし
必要な事前・事後学習	なし
その他・注意事項	第9回～14回は公開講座形式で、一般県民にも公開予定